PAT-NO: JP403054803A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 03054803 A

TITLE: LASER TRIMMING APPARATUS

PUBN-DATE: March 8, 1991

INVENTOR-INFORMATION:
NAME
NAKAMURA, HITOSHI
KANAYAMA, SHINJI
ENDO, TAKAHIRO
FUKUMOTO, KENJI
MURAOKA, NOBUHIKO
MINAMITANI, SHOZO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME COUNTRY MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD N/A

APPL-NO: JP01190985

APPL-DATE: July 24, 1989

INT-CL (IPC): H01C017/24, B23K026/00

### ABSTRACT:

PURPOSE: To protect the accuracy of a laser trimming apparatus for trimming a thick film resistor from degradation due to influence of heat immediately after laser pulse irradiation by a method wherein a sample holding part which is operated <a href="mailto:synchronously">synchronously</a> with laser pulse is provided after a resistance detecting amplifier.

CONSTITUTION: A value at one time before is maintained by a sample holding part 7 while the influence of heat produced through laser pulse irradiation remains and, when the state is stabilized, a trigger is applied to the sample holding part 7 and a new value is inputted to a comparator 8. A curve (a) in the figure shows the output waveform of a resistance detecting amplifier 6, a curve (b) shows the trigger waveform of the sample holding part 7, a curve (c) shows the output waveform of the sample holding part 7, a curve (d) shows the output waveform of a target resistance setting part and a curve (e) shows the trigger waveform of the Q switch of a laser oscillator. The operation is such that the value of a D/A converter 9 is set by a controller 10 in accordance with the target resistance at first, the resistance of a resistor 3 is amplified by the resistance detecting amplifier 6 and the amplified value is transmitted to the comparator 8 for detecting coincidence of resistance through the sample holding part 7. Then a laser beam is transferred to an X-direction until the value coincides with or exceeds over the target value.

COPYRIGHT: (C)1991, JPO& Japio

## 19日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

# ® 公開特許公報(A) 平3-54803

filnt. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

43公開 平成3年(1991)3月8日

H 01 C 17/24 B 23 K 26/00

L N 7303-5E 7920-4E

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

64発明の名称

レーザートリミング装置

②特 願 平1-190985

②出 願 平1(1989)7月24日

明 ⑫発 者 仁 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内 中 村 72)発 明 者 司 金 Ш 真 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内 @発 明 者 弘 遠 松下電器産業株式会社内 藤 隆 大阪府門真市大字門真1006番地 @発 明 者 本 福 健 冶 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内 @発 明 者 图 村 信 大阪府門真市大字門真1006番地 彦 松下電器産業株式会社内 @発 明 者 谷 昌 Ξ 大阪府門真市大字門真1006番地 南 松下電器産業株式会社内 创出 顖 人 松下電器産業株式会社 大阪府門真市大字門真1006番地

⑭代 理 人 弁理士 栗野 重孝 外1名

明 細 會

1、発明の名称

レーザートリミング装置

2、特許請求の範囲

抵抗部にレーザーを照射可能なレーザーユニットを照射可能な測定可能な測定可能な測定可能な測定を設定したコンパータ部と、このことを比較するの比較により前記レーザーユニットの助するよう信号を送るサンブルホールド部を備えたこの期して動作するサンブルホーング装置。

3、発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は、厚膜抵抗をトリミングするための レーザートリミング装置に関するものである。

従来の技術

近年、レーザートリミング装置は、厚膜ハイブリッドICの高機能化に伴い、トリミング精度の向上が望まれている。

以下図面を参照しながら上述した従来のレーザートリミング装置の一例について説明する。

第3回は、従来のレーザートリミング装置の主要構成図を示すものである。第3図において、1はレーザーユニット、3は抵抗体、6は抵抗値検出用増幅部、8は抵抗値一致検出用比較部、9は目標抵抗値設定用D/A(デジタル・アナログ、以下DAと略す)コンパータ部、10は装置全体を動作させるコントローラ部である。

以上のように構成されたレーザートリミングを設について、以下その動作を説明する。まず、抵抗体3の抵抗値を増幅部6で増幅した後、目標抵抗値設定用D/Aコンパータ部9の出力と比較を比較部8で行う。その時、目標値に比べて抵抗値が低い時、コントローラ部10は、レーザーユーット1に信号を出し、レーザー光線乙を発射し抵抗体を加工し抵抗値を目標値に合わせ込む。

発明が解決しようとする課題

しかしながら上記のような構成では、レーザー. パルス 照射 時の 熱による 影響を大きく 受ける た め、トリミング精度の低下をまねくという問題点 を有していた。

本発明は、上記問題点に鑑み、レーザーバルス 照射時の熱の影響を受けないで、高い精度でトリ ミング可能なレーザートリミング装置を提供する ものである。

課題を解決するための手段

上記問題点を解決するために本発明のレーザートリミング装置は、抵抗値検出用増幅部の後段にレーザーバルスと同期して動作するサンブルホールド部を設けるという構成を備えたものである。作 用

本発明は、上記した構成によってレーザーバルス照射時の熱の影響を受けている間は、サンブルホールドによって、1回前の値を保持し続け、安定した時、サンブルホールド部にトリガーをかけ、新しい値で比較を行うので、レーザーバルス照射直後の熱の影響による精度の低下は発生しないこととなる。

実 施 例

のトリガー波形である。その動作は、まず目標と する抵抗値に合わせてD/Aコンパータ9の値 を、コントローラ10によって設定する。抵抗体 3の抵抗値を抵抗値検出用増幅部6によって増幅 し、サンプルホールド部7を経て、抵抗値一致検 出用比較部に伝えられる。そして設定値すなわち 目標値と現在の抵抗値が一致しているかそれ以上 の値となるまで、レーザー光線を矢印X方向に走 査させながら照射する。この時コントローラーよ りレーザーにトリガー信号eが出力された時、 レーザーの光が一気に放出され抵抗体を加工す る。その時の抵抗値検出用増幅部の出力波形 a の ようになりトリガーパルスに応じたグリッジを生 じている。次にQスイッチパルスと同期したサン ブルホーブド部7を通りその出力波形は、cのよ うになる。

以上のように本実施例によれば、抵抗値検出用 増幅部と抵抗値一致検出用比較部の間に、サンブルホールド部を設け、 Q スイッチバルスと同期し て動作させることにより、抵抗値が不安定になっ 以下本発明の一実施例のレーザートリミング装置について、図面を参照しながら説明する。

以上のように構成されたレーザートリミング装置について、以下第1図及び第2図を用いてその 動作を説明する。

まず第2図は、トリミング時の信号波形を示すものであって、aは抵抗値検出用増幅部の出力波形 b はサンブルホールド部のトリガー波形 c はサンブルホールド部の出力波形、 d は目標抵抗値設定部の出力波形、 e はレーザー発振器 Q スイッチ

ている部分による影響を減らすことが出来る。 築明の効果

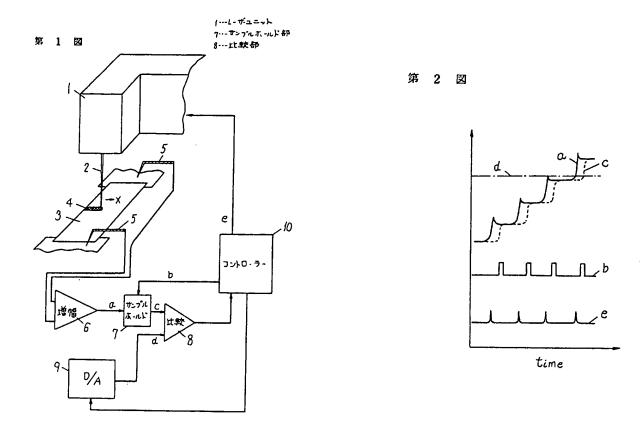
以上のように本発明は、サンブルホールド部を抵抗値検出用増幅部の後に設けることによりトリミング精度を高くすることが出来る。

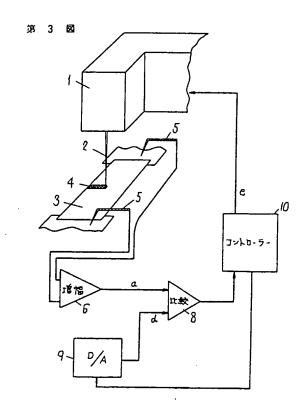
### 4、図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例におけるレーザートリミング装置の主要構成図、第2図は各部の信号波形図、第3図は従来のレーザートリミング装置の主要構成図である。

1 … … レーザーユニット、 3 … … 抵抗体、 4 … … 加工部、 6 … … 抵抗値検出用増幅部、 7 … … サンプルホールド部、 8 … … 比較部、 9 … … D / A コンパータ部、 10 … … コントローラ部。

代理人の氏名 弁理士 栗野重孝 ほか1名





PAT-NO:

JP02001347388A

DOCUMENT-IDENTIFIER:

JP 2001347388 A

TITLE:

LASER BEAM MACHINING DEVICE AND METHOD OF MACHINING

PUBN-DATE:

December 18, 2001

INVENTOR-INFORMATION:

NAME ISO, KEIJI COUNTRY N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME SUMITOMO HEAVY IND LTD COUNTRY

N/A

APPL-NO:

JP2000173244

APPL-DATE:

June 9, 2000

INT-CL (IPC): B23K026/06, B23K026/00 , B23K026/04 , H05K003/00

#### ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a laser beam machining device and a method of machining, by which a machining time is shortened by using a laser beam whose wavelength is in a ultraviolet region.

SOLUTION: A controlling means 13 outputs a first triggering signal having a cyclic waveform and a second triggering signal having a cyclic waveform synchronized with the first triggering signal. A first laser beam source 1 emits a first pulse laser beam pll having a wavelength in the ultraviolet region by being synchronized with the first triggering signal. A second laser beam source 2 emits a second pulse laser beam pl2 having a wavelength in the ultraviolet region by being synchronized with the second triggering signal. A converging optical system 11 converges the first pulse laser beam pl1 and the second pulse laser beam pl2 onto a same point. A holding means 12 holds a work 20 to be machined at a position which is irradiated with a pulse laser beam pl5 converged with the converging optical system.

COPYRIGHT: (C) 2001, JPO